

【問5-②】医薬品の使用に関して、読みにくい指示記載が医療事故要因として生じる段階は

- ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問5-③】医薬品の使用に関して、読みにくい指示記載による医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

()

【問6-①】紛らわしい薬剤名が医療事故要因として

- (1. とてもある 2. よくある 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない)

【問6-②】紛らわしい薬剤名が医療事故要因として生じる段階は

- ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問6-③】紛らわしい薬剤名による医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

()

【問7-①】紛らわしい薬剤の外観が医療事故要因として

- (1. とてもある 2. よくある 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない)

【問7-②】紛らわしい薬剤の外観が医療事故要因として生じる段階は

- ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問7-③】紛らわしい薬剤の外観による医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

()

【問 8-①】誤りやすい量表示（単位、錠数）が医療事故要因として

（1. とてもある 2. よくある 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない）

【問 8-②】誤りやすい量表示（単位、錠数）が医療事故要因として生じる段階は

ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問 8-③】誤りやすい量表示（単位、錠数）による医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

[]

【問 9-①】薬剤の保管方法が医療事故要因として

（1. とてもある 2. よくある 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない）

【問 9-②】薬剤の保管方法が医療事故要因として生じる段階は

ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問 9-③】薬剤の保管方法による医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

[]

【問 10-①】薬剤を準備する場所の乱雑さが医療事故要因として

（1. とてもある 2. よくある 3. あまり当てはまらない 4. 当てはまらない）

【問 10-②】薬剤を準備する場所の乱雑さが医療事故要因として生じる段階は

ア) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階 イ) 与薬の準備段階
ウ) 患者への与薬（配薬）段階

【問 10-③】薬剤を準備する場所の乱雑さによる医療事故が発生する具体的状況があればご記入ください。

[]

Ⅲ. 受け取り後、すぐに使用する薬剤についてお伺いします。【問 11～問 18】

1) 薬局からの払い出しを病棟で受け取る段階について

【問 11】 貴病棟では患者ごとの薬剤の払い出しをしていますか

1. している 2. していない

【問 12】 薬剤部からの払い出しを受け取る段階で、どのような注意や工夫をしていますか。

あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 薬剤部でミキシングをして払い出ししている。
2. 自己管理が不十分な患者の薬剤は、1回分毎の分包にしている。
3. 払い出された薬剤を受け取る段階で内容確認を行っている。
4. 受領したら指示簿と照らし合わせて確認している。
5. 患者ごとのオーダーセットで薬剤部より届いた薬を確認した者と準備する者は違う者になっている。
6. 上記以外に、薬剤部からの払い出しを受け取る段階で、医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

2) 与薬の準備段階について

【問 13-①】 貴施設では、病棟での注射薬剤の混合（ミキシング）は主にどの職種が行っていますか

- 1 . 看護職 2 . 薬剤師 3 . その他
()

【問 13-②】 注射薬剤のミキシング（混合）に関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 注射薬剤のミキシングを行う際はナースコールに対応しないとルール化している。
2. 作業中断した時にステッカーや目印を置くことをルール化している。
3. 一患者一トレイに準備している。
4. 同じ薬剤でも一患者毎に作成することをルール化している。
5. 混注のアンプルは最終的に点滴をつなぐ者が確認できるよう空アンプルを残しておく。
6. 調剤から与薬まで同じ者が実施する。

7. ボトルに混合した薬剤はボトルに記載する。
8. インスリン製剤は、種類と単位を看護師2名で確認する。
9. 上記以外に注射薬剤のミキシング（混合）に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

【問 14】注射薬剤以外の薬剤の準備に関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 一回分ごとの分包にしている。
3. 配役準備の際に、作業中断しないような工夫をしている。
4. 散剤等はひとめで分かるように包装紙を色分けしている。
5. 水薬などの経口薬剤はカラーシリンジを使用して吸引する。
6. 食前薬、食後薬、眠前薬のトレーを分けている。
7. 上記以外に、注射薬剤以外の薬剤の準備に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

3) 患者への与薬（配薬）段階について

【問 15】注射実施に関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。また、〔 〕に具体的な内容をご記入下さい。

1. 患者確認のための工夫をしている。
2. 薬剤の取り違えを防止するための工夫をしている。
3. 投与ルート間違いのないための工夫をしている。
4. 上記以外に、注射実施に関して、医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

【問 16】 薬剤部門より払い出された内服薬等を患者に与薬するまでの過程について、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 患者確認のための工夫をしている。
2. 薬剤の取り違えを防止するための工夫をしている。
3. 投与ルートの間違えないための工夫をしている。
4. 上記以外に、注射実施に関して、医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

4) その他について

【問 17】 輸液ポンプ等の使用について、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. シリンジポンプを複数使用する場合、危険性の高い薬剤を患者の体に近い方に配置する。
2. 輸液ポンプ、シリンジポンプ使用に関して薬剤名、流量を記入し確認していく。
3. 輸液ポンプ、シリンジポンプ使用に関してチェックリストを使用する。
4. 輸液ポンプ及びシリンジポンプ使用中に流量変更があった場合、設定をダブルチェックする。
5. シリンジポンプと患者のライン刺入部は同じ高さになっている。
6. 上記以外に、輸液ポンプ等の使用について医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

【問 18】 その他、あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 経管栄養とそれ以外のラインでは、三方活栓の注入口の内径が異なるものを使用する。
2. 複数のルートがある場合は、ルートに医薬品名を書いたテープを貼り分かりやすくする。
3. 口頭指示は受けない。
4. 指示を受けるとき単位に赤印でマーキングする。
5. 新卒者へ病棟でよく使う薬のオリエンテーションをする。
6. 新卒者へ注射指示書の読み方のオリエンテーションをする。
7. 上記以外に、医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

()

IV. 病棟で管理する医薬品についてお伺いします。【問 19～24】

【問 19】 貴病棟で管理している医薬品の種類についてご記入ください。

1. 内服薬 () 種
2. 外用薬 () 種
3. 注射薬剤 () 種

【問 20】 貴病棟で管理している医薬品の決定はどの職種が担当していますか(複数回答可)。

1. 医師
2. 看護職
3. 薬剤師
4. その他 ()

【問 21】 貴病棟で管理している医薬品は、どのように決めていますか。

()

【問 24】貴職場において、以下の医薬品の使用にあたり「事故防止」の観点から工夫されている点がありましたらご記入ください。

医薬品名	管理上の工夫
キシロカイン注射薬	
塩化カリウム注射薬	
インスリン製剤	
トロンビン製剤	

ご協力いただきありがとうございました。ご記入いただいた方についてご記入下さい。

職位 : _____	看護歴 _____ 年
------------	-------------

また、ご回答に関する問い合わせについてご了解いただける方は、お名前及びご連絡先をご記入下さい。

お名前 : _____	ご連絡先 : _____
-------------	--------------

医療事故防止のための医薬品に関連した安全対策に関する調査
(薬剤担当部局用)

貴院で管理している医薬品に関する医療事故（盗難・紛失を除く）防止の観点から、安全対策について以下の質問にお答えください。

あてはまる番号に○をつけるか、() 内に数字または言葉をご記入ください。

I. 医薬品の採用段階における対策についてお伺いします。

【問1—①】貴院では、医薬品の採用はどのように決められていますか。

1. 薬事委員会等で決定している（年_____回開催）。
2. その他（_____）

【問1—②】薬事委員会等で決定されている場合、その委員会の構成についてお答え下さい。

1. 医師（_____）名
2. 薬剤師（_____）名
3. 保健師・助産師・看護師（_____）名
4. 事務職員（_____）名

【問2】貴院では、採用医薬品の見直し（削除）を行っていますか。

1. 定期的に行っている（年_____回）
2. 随時行っている
3. 行っていない

【問3】貴院では、医薬品の採用薬品数の上限を設けていますか。

1. 設けている（_____）品目
2. 設けていない

【問4】貴院では、医薬品の採用についてどのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 複数の規格が存在する医薬品は、採用数を限定している。
2. 同種同効薬は、採用数を限定している。
3. 外観の類似している医薬品の採用は避けている。
4. 名称の類似している医薬品の採用は避けている。
5. 注射薬剤と溶解液のキットやシリンジ充填キットをできるだけ採用している。
6. 上記以外に、医薬品の採用方法について医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

II. 保管段階の対策についてお伺いします。

【問5】使用期限や保管状態の点検はどのくらいの頻度で行っていますか。

年 _____ 回

【問6】貴院では、医薬品の管理にバーコードで照合するシステムを導入していますか。

1. している
2. していない

【問7】在庫管理を含む医薬品の管理についてどのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 医薬品棚は、薬効別の配列を行う。
2. 医薬品棚には大きく見やすいラベルを使用している。
3. 医薬品棚の照明を明るくしている。
4. 上記以外に、在庫管理を含む医薬品の管理について医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

III. 調剤段階における対策についてお伺いします。

【問8】疑義照会に関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 疑義照会に関するルールがある。
2. 照会内容を処方せんに記載する。
3. 疑義照会した特殊な用法・用量の処方内容は、薬歴を残している。
4. 常用量超過については必ず医師に照会する。
5. 上記以外に、疑義照会に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

【問9】その他調剤業務に関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 点検は複数の者が行う。
2. 一名の薬剤師でも時間差をおいて点検を行う。
3. 点検の際には、処方せんを読んでから調剤された薬剤を見る。
4. 間違いやすい薬品一覧を作成している。
5. 調剤を行う際は、電話等の対応など、他の業務によって中断することのないようにしている。
6. 調剤時の照明を明るくしている。
7. 調剤時は広さのある場所で行っている。
8. 上記以外に、その他調剤業務に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

IV. 薬剤部から病棟への注射薬剤の払い出しの段階における対策についてお伺いします。

【問10】注射薬剤の払い出しに関して、どのような注意や工夫をしていますか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 注射薬剤の払い出しは、全て患者ごとに行っている。
2. 上記以外に、調剤薬の払い出し・交付に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

V. 外来での薬剤の受け渡し段階における対策についてお伺いします。

【問 11】外来での患者への調剤薬の交付に関して、どのような注意や工夫をしていますか。

あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

1. 患者の姓名を確認している。
2. 服用方法等に対する患者の理解を確認している。
3. 薬剤情報提供書を添付している。
4. 服薬指導コーナーを常時設置している。
5. 上記以外に、外来での患者への調剤薬の交付に関して医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

VI. 医療機関全体における工夫等についてお伺いします。

【問 12】貴院において、あてはまるものについてすべて○をつけてください（複数回答可）。

1. 病棟で保管する医薬品は種類、数とも極力抑えている。
2. 緊急時の医薬品の供給体制を整備している。
3. 注射薬剤のミキシングは、薬剤部門で行っている。
4. 薬剤に関する指示・伝達が確実になされるよう各部門の役割とルールを明確にしている。
5. 薬剤の使用の安全に関するニュースを定期的に職場に配信している。
6. 定期的に病院職員対象に、医薬品を安全に使用するための研修会を開催している。
7. 製薬会社からの情報を一元管理し、新着時には関係部署に周知を図っている。
8. 上記以外に、医療事故防止目的で実施している点がありましたらご記入ください。

[]

【問 13】貴職場において、以下の医薬品の使用にあたり「事故防止」の観点から工夫されている点がありましたらご記入ください。

医薬品名	管理上の工夫
キシロカイン注射薬	
塩化カリウム注射薬	
インスリン製剤	

ご協力いただきありがとうございました。ご記入いただいた方についてご記入下さい。

職位		薬剤師歴	年
----	--	------	---

また、ご回答に関する問い合わせについてご了解いただける方は、お名前及びご連絡先をご記入下さい。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--